

講義、実習の概要

講座名	リスクコミュニケーション講座
題目	JAEAにおけるリスクコミュニケーション実践紹介 ■講義 □実習
所要時間	1.0 時間
実施場所	研修講義棟 ■講義室 □非管理区域 □第1種管理区域 □第2種管理区域
本講義のねらい	原子力放射線を題材として、実際に一般住民との対話を経験しその要点や課題、ノウハウなど実践に応用できる知識を得てきた原子力機構担当者の講義を通じて、その実用的な活用事例を学び、次に予定されるロールプレー演習への参考とする。
概要	原子力機構で過去 10 年以上継続してきた、原子力放射線にかかわる住民との対話活動の内容について解説する。その間に何度か原子力のトラブル事故も経験し、その時々に応じた住民との対話や不安の軽減のため、さまざまな対話方式、対話ツールの作成や情報提供など、事例としての紹介や、その際に得られたノウハウなどを解説する。
キーワード	コミュニケーション 住民対話 ファシリテーション フレンドリートーク メッセージ 非言語コミュニケーション
使用する教材	講義資料「JAEAにおけるリスクコミュニケーション実践紹介」